

令和7年度青森県おいらせ町
「地域おこし協力隊（高校魅力化分野）」募集要項

1. おいらせ町の概要

青森県東南部に位置するおいらせ町（人口約2万4千人）は、十和田湖を水源とする奥入瀬川が太平洋へと注ぐ、水と緑に恵まれたまちです。夏はヤマセ（偏東風）のおかげで涼しく、冬は積雪が少ないため、四季を通じて快適に暮らすことができます。豊かな自然・農地・商業地・工業地・住宅地がバランス良く共存し、住みよい環境が広がっています。

町内では、140年以上続く「おいらせ百石まつり」や、豪華絢爛な生き人形が練り歩く「おいらせ下田まつり」など、個性あふれる祭り文化が受け継がれています。そして、青森県民なら誰でも知っている日本酒「桃川」や健康食材「黒にんにく」をはじめ、全国に誇れる地域ブランド産品にも恵まれています。

また、交通アクセスに優れるおいらせ町は八戸市・三沢市に隣接し、町内に首都圏へ直結する有料高速道路のインターチェンジが2か所、鉄道駅が2駅あります。さらに車で30分圏内に東北新幹線の八戸駅・七戸十和田駅、三沢空港、八戸フェリー埠頭がそろい、日常の移動も県外との往来も便利です。

こうした当地域の未来を担う人材育成の拠点として期待される青森県立百石高等学校（以下、百石高校）では、県内でも珍しい食物調理科を備え、特色ある教育を展開しています。ところが近年、志願者は年々減少し、定員割れが続いている状況にあります。

現在、百石高校とおいらせ町では、地域の人材育成の要である同校を持続可能なモデルへと進化させる方策について検討しているところです。百石高校の未来像は、おいらせ町の持続可能なまちづくりと密接に関わってきます。そこで私たちは、百石高校生と地域とをつなぐ架け橋となり、生徒一人ひとりの自己実現を支援するとともに、一緒になって新しい学びの形と地域連携のあり方を共に探究してくださる地域おこし協力隊員をお迎えしたいと考えています。

2. 募集の目的

偏差値や大学進学率といったこれまでの価値観のみにとらわれず、地域から真に求められ、生徒一人ひとりの自己実現に寄り添う、新たな高校像を描き、地域と高校との連携・協働を通じてそれぞれの魅力向上を進める「おいらせスタイル」を実現するために――。百石高校生と共に地域を巻き込み、その挑戦を一緒になって推進してくださる地域おこし協力隊員を募集します。

3. 活動内容（ミッション）

【高校生と一緒に取り組む高校・地域の魅力化】

以下の業務について、百石高校教職員や役場職員等と協力しながら、チームで一丸となって取り組みます。

- ① 生徒の挑戦意欲醸成や生徒発アイデアの具現化に向けたサポート
- ② 町内外のネットワークを活用し、百石高校で実施される「総合的な探究の時間」や「課題研究」等のコーディネート
- ③ 高校生と地域との交流の場づくり

<百石高校で直近に実施された「総合的な探究の時間」「課題研究」のテーマ（例）>

学年	学科	テーマ
1 年	普通科	興味関心を広げる「おいらせデザイン」 ・おいらせ町の人が運動をするにはどうしたらよいか ・地域の防災課題とは ・放課後遊べる施設をつくるには－ユースセンターの設置について－
2 年	普通科	マイテーマを探究する「マイプロジェクト」 ・どうすれば百高の知名度 UP できるのか？！－TikTok で百高希望者を増やす！－ ・吹奏楽愛好会の部員を増やそう！－生徒の勧誘とミニコンサートの実施について－ ・おもいで 100 コ作ろう大作戦－高校生活を全力で楽しんで忘れられない思い出をつくる！－ ・子どもがのびのび成長できる環境を作るには－福祉と教育の関係について－ ・観光地を守るためにできること－観光地と観光客どちらも嫌な気持ちにならないためにできること－
3 年	普通科	マイテーマを社会や進路につなげる「キャリア探究」 ・経済の側面から生まれ育った町の活性化を考える ・VFX アーティストとして映像業界を激震させる技術を身につけるためにできること ・薬剤師として地域の健康を支えるためにできること ・患者さんに寄り添い笑顔を増やす柔道整復師の在り方とは ・地域医療を支える看護師の役割とは
	食物調理科	専門知識と技術をもとに、各自の食に関するテーマを進化させよう。 ・イチからつくるラーメン ・食事の 80 % は視覚で決まる！ ・アプリからバランスの良い食事を考える

		・高齢者のがん治療における副作用と栄養サポートの工夫 ・一人暮らし～簡単にバランスのとれる食事～
--	--	---

4. 着任後の活動・キャリアビジョン

着任後は以下の活動を各関係者とともにチームで取り組んで行くことを想定しています。

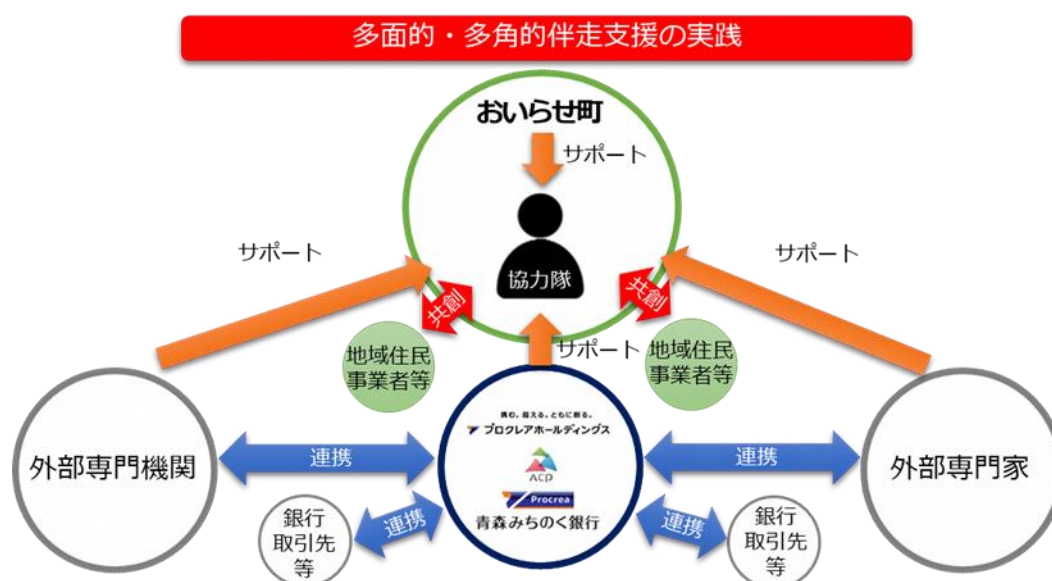
1年目	・おいらせ町内における人的ネットワークの形成を通じて、交流の輪を広げる。 ・百石高校における「総合的な探究の時間」「課題研究」の運営をサポートする。 ・百石高校を応援するインスタアカウント「もも gram」を運営し、情報発信に努める。
2年目	・「総合的な探究の時間」「課題研究」において調査・研究した課題について、生徒と一緒に更なる深掘りを行うとともに、課題解決に向けた手法の検討に取り組む。 ・活動内容や発表機会について、地域と有機的に連携し、生徒が主体的かつ意欲的に取り組める形式へとブラッシュアップする。
3年目	・生徒発アイデアの実現に向け、地域との協働の検討。 ・高校・地域の魅力向上に資する具体的な取組を実践する。

地域おこし協力隊としての任期終了後は、活動状況、隊員本人の希望、百石高校、町の意向等を総合的に勘案し、選択できる体制を整えます。

5. 支援体制

地域おこし協力隊のミッション達成に向け、おいらせ町役場が全面的にサポートするとともに、既に着任している地域おこし協力隊員とも連携し、各種支援を行います。

また、地域の金融機関や、外部専門機関・外部専門家等と連携しながら定期的な面談を行い、活動を行うにあたって必要な人材の紹介等サポートいたします。



6. 募集人数：地域おこし協力隊員（高校魅力化分野）若干名

7. 着任期日：原則として、令和 8 年 3 月まで（応募者と相談の上決定）

8. 任用期間・契約更新

委嘱日から令和 8 年 3 月 31 日とします。

※1 活動実績等を考慮し、期間は委嘱日から最長 3 年間まで延長する場合があります。

※2 契約更新にあたっては、就業場所や業務の範囲については変更ありません。

9. 勤務場所

青森県立百石高等学校を拠点に、おいらせ町内全域をフィールドに活動を展開していくことを期待しています。

10. 活動時間・休日休暇

週 30 時間：1 日 6 時間× 5 日間以上を原則として、百石高校生の在校時間を踏まえた月曜日～金曜日 10：00～17：00（休憩 1 時間）の活動を想定していますが、役場及び百石高校と協議の上決定いたします。

11. 休日休暇

土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

年次有給休暇 10 日、病気休暇、特別休暇、介護休暇及び介護時間

※休日勤務した場合は、振替休となります。

12. 身分・雇用形態・任用根拠

① 雇用形態：おいらせ町会計年度任用職員

② 地域おこし協力隊推進要綱（総行応第 38 号）

13. 処遇・福利厚生等

① 報酬：月額 200,000 円

年額 3,500,000 円（期末手当、時間外勤務手当等を含む上限）

② 社会保険等：健康保険、厚生年金保険、雇用保険適用

③ 住居：借上げアパートに居住可能（月額上限 60,000 円）

④ 副業・兼業：地域おこし協力隊活動に支障が無い範囲で可とします。（副業等を行いたい場合は地域おこし協力隊担当者に事前にご相談ください。）

14. 募集条件

① 求める人材像

ア.心身ともに健康で、意欲と情熱を持って誠実に職務を行うことができる方

イ.地域住民や関係団体、他の隊員等と積極的に協働できる方（夫婦、家族での移住も可）

ウ.任期終了後、おいらせ町での起業、就職、定住に意欲のある方

② 年齢：不問

③ 性別：不問

④ 資格等

ア.普通自動車運転免許

イ.基本的なパソコン操作のできる方（ワード、エクセル、インターネット等）

ウ.学歴不問

※選考にあたり、必須ではないが、考慮する条件等

（ア）一般企業、官公署での勤務経験等

（イ）教育機関等での実務経験等

（ウ）「総合的な探究の時間」等のコーディネートに有益な実務経験等

- ⑤ 住所：現在、三大都市圏等(※)に居住しており、着任期日までに当町内に生活拠点を移し、住民票を異動できる方（任用を受ける前にすでに当町に住民票の異動が行われている者は原則として除く。）

※三大都市圏等：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県並びに札幌市、仙台市、新潟市、静岡市、浜松市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市及び熊本市のうち、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（令和 3 年法律第 19 号）、山村振興法(昭和 40 年法律第 64 号)、離島振興法(昭和 28 年法律第 72 号)及び半島振興法(昭和 60 年法律第 63 号)に指定された地域以外の地域（おいらせ町地域おこし協力隊要綱）

15. 応募手続

- ① 申込受付期間：令和 7 年 9 月 1 日（月）～10 月 31 日（金）必着

- ② 応募書類

申込書に必要事項を記入し、以下の提出書類を下記提出先まで郵送か E メールで提出してください。

<提出書類>

ア.申込書（様式 1）

イ.履歴書・職務経歴書（様式任意）

ウ.住民票（発行より 3 ヶ月以内）

エ.普通自動車運転免許証・写し（表面・裏面）

※ご提出いただいた書類は、理由の如何を問わず返却しません。

- ③ 提出先

おいらせ町地域おこし協力隊募集業務事務局

プロクレアホールディングス

あおもり創生パートナーズ株式会社 地域デザイン部

おいらせ町地域おこし協力隊招聘担当（担当：石田・工藤）

〒030-0821 青森県青森市勝田一丁目 3 番 1 号

TEL:017-774-1390 FAX: 017-735-3417

E メール：takaomi-ishita@acp-procrea.jp（石田）

toshihiro-kudo@acp-procrea.jp（工藤）

16. 選考の流れ

- ① おためし地域おこし協力隊

着任後のミスマッチを防ぐため、10 月頃に開催を予定しています。応募希望予

定者と町がお互いの考えを共有し、応募前の疑問点などを解消します。選考ではありませんが、ご参加をお勧めします。

② 書類選考審査

事務局が受領した応募書類に基づき書類選考のうえ、事務局受領から 10 日以内に合否の結果を E メールで通知します。また、書類選考審査合格者には、第 1 次選考審査についてあわせてお知らせします。

③ 第 1 次選考審査（適性検査・Web 面接）

適性検査・Web 面接を実施のうえ、10 日以内に合否の結果を E メールで通知します。また、第 1 次選考合格者には、第 2 次選考審査についてあわせてお知らせします。

④ 第 2 次選考審査（面接選考）

おいらせ町内にて対面で面接を実施します。なお、最終選考結果は、第 2 次選考終了後 10 日以内に文書でお知らせします。

※ 1 選考の経過や結果についての問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

※ 2 現地までの交通費及び滞在費に関しては各自ご負担ください。

※ 3 内定後、町へお越しいただいた場合でも、転入の手続きは、必ず委嘱状交付日以後に行ってください。その前に転入の手続きをしてしまうとおいらせ町地域おこし協力隊の対象者ではなくなり、採用の取り消しとなる場合があります。

17. 注意事項

① 地方公務員法第 16 条の規定に該当する人は応募できません。

ア.禁固以上の刑に処され、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ.おいらせ町において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

ウ.日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

18. 応募に関する質問等

① 応募に関する質問

質問等があるときは、E メールでお送りください。

② 質問に対する回答

E メールで回答しますが、回答まで数日お待ちください。

③ 質問提出先

おいらせ町地域おこし協力隊募集業務事務局

プロクレアホールディングス

あおもり創生パートナーズ株式会社 地域デザイン部(担当：石田・工藤)

Eメール：takaomi-ishita@acp-procrea.jp（石田）

toshihiro-kudo@acp-procrea.jp（工藤）

19. 担当課

〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田 135-2

おいらせ町役場 政策推進課 地域おこし協力隊係

電話 0178-56-4273 Fax0178-56-4364

E-mail seisaku@town.oirase.aomori.jp